

AROUND THE WORLD IN 80 DAYS

80日間世界一周

二度と実現しない
まさに、これが超豪華娯楽大作!

世界の48大スターが
華麗に勢揃い

デビッド・ニーブン
カンディダ・プラス
シャーリー・マクレーン
ロバート・ニュートン
シャルル・ボワイエ
ロナルド・コールマン
マリネ・デートリッヒ
バスター・キートン
フランク・シナトラ ほか

製作/マイケル・トッド
原作/ジュール・ベルヌ
監督/マイケル・アンダーソン
脚本/ジェームズ・ポー
// ジョン・フェアロー
// S・J・ベルレマン
共同製作者/ウィリアム・キャメロン・メンジース
// ケビン・オドノバン・マックロリ

音楽/ビクター・ヤング
撮影/ライオネル・リンドン
特殊効果/リー・ザビッツ
クレジット・タイトル監督/ゾール・バス
プロローグ・解説者/エドワード・R・マロー

<カラー作品>
ワーナー・ブラザース映画

FROM WARNER BROS. A WARNER COMMUNICATIONS COMPANY

アカデミー賞を5部門で受賞
世界52の映画グランプリを独占

映画史上に輝く 空前のスペクタクル アドベンチャー!

粋なイギリス紳士とその召使いの『80日間世界一周』をユーモアあふれる道中記風に描いた、ポリリュームいっばいの娯楽巨篇。その面白さ、楽しさは文字通り見る人すべてを満足させてくれる。これは映画というよりは、もはやひとつの華麗なるシヨウと言っている素晴らしい作品だ。初公開当時(1956年)、世界的な反響と驚異的な評判を呼び、全米批評家協会の最優秀作品賞をはじめ全世界で47を数える賞を受けている。なかでも、1956年度のアカデミー賞では、作品・脚色・音楽・色彩撮影・編集賞と5部門の受賞に輝いた。原作はSF小説の草分け的存在として、いまなお多くのファンを持つフランスのジュール・ベルヌ(1828-1905年)。「80日間世界一周」は、彼の代表作の一つとして、1872年に発表されたものである。監督には『クロスボー作戦』さらばベルリンの灯のマイケル・アンダーソンがあたっている。

製作は、鬼才マイケル・トッド。エリザベス・テイラーの三番目のダンナさんであった。撮影はバラマウント映画で古くからコメディなどで腕ふるった名手ライオネル・リンドン、いまやポピュラー音楽として有名になった主題曲は『シェーン』『タイムライト』などを手がけ映画音楽の第一人者として君臨した名匠ビクター・ヤング。この作品が遺作と

なった。ロケは世界12ヶ国で行われ、日本にも1955年12月から翌年1月にかけてロケ隊が来日、日本側から『人情紙風船』姿三四郎の名手ハリ三村こと三村明が参加している。

主演は、80日間世界一周の旅に出るイギリス紳士フィリアス・フォッグに『ナパロンの要塞』『ピンクの豹』の名優デビッド・ニーブン、その召使いバスターに『ペペ』のカンティンフランス、彼らを手配中の銀行強盗とカンティン違ひして追跡するフィックス刑事に『邪魔者は殺せ』の性格俳優ロバート・ニューマン、そしてフォッグを愛するようになるインドのアウトダに『アバートの鍵貸します』『愛と追憶の日々』の名優シャーリー・マクレーン。その他、ロンドンの職業周旋屋にノエル・カワード、クラブの会員にトレヴァー・ハワード、パリの御者にフェルナンデル、駅頭の女性にマルチヌ・キャロル、旅行社事務員に



シャルル・ボワイエ、インドの鉄道事務官にロナルド・コールマン、バーバリー・コースタの酒場女にマレーネ・デートリツヒ、地回りにジョージ・ラフト、ピアノ弾きにフランク・シナトラ、列車の車掌にバスター・キートン、蒸気船の船長にジャック・オーキ、舵手にヴィクター・マクラグレン、ロンドンの御者にジョン・ミルズなど44名の有名スターがゲスト出演し、画面をにぎあわせている。

総製作費は当時の金額で26億2千万円。いまならざっと100億円以上はかかる計算だ。撮影されたフィルムの全長は、じつに68万フイート。これは地球を半周する長さである。これを2万2千フイート、2時間21分に編集した。動員されたエキストラは6万8894人(うち日本ロケのエキストラ数は27000人)、使用されたセット数はハリウッドの6つの大型スタジオをはじめ140、衣裳7万4685着、使用した動物は34種類約9000頭、(匹)、実働の助監督33名……とすべてにおいてケタはずれの物量が投入されている。ちなみに、撮影隊が飛んだ航行距離は400万マイルで、地球と月の間を8往復した計算になる。

なお、映画のプロローグにはジョルジュ・メリエスが作った有名な『月世界旅行』(1902)の断片が上映され、エンディングのクレジット・タイトルではソール・パスによる軽妙なアニメーションが映し出されるといふシャレた趣向になっている。とくに、クレジット・タイトルは約6分間続き、映画のストーリーを要約した一本の素晴らしい短編映画としての価値もあるほどだ。マイケル・トッド自らがアイデアを出し、それをソール・パスが図案化し、シャムズ・カルハーンがアニメ化している。

(1956年度作品/10巻 2時間21分 テクニカラー)

80日間世界一周

冒険・夢・愛
AROUND THE WORLD
IN 80 DAYS



ワーナー・ブラザーズ映画

FROM WARNER BROS. A WARNER COMMUNICATIONS COMPANY

10月19日(土)ロードショー
特別鑑賞券 ¥1200 発売中!!

渋谷東急文化会館 1F

パンテオン
(407) 7219

新宿歌舞伎町

ミラノ座
(202) 1189

■上映時間 日・祝 10:10 平日 12:40 3:30 6:20